

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	器楽合奏・音楽療法演習					授業形態		実技		
科目コード	750175	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	早川 純子、外山 友紀子、中村 順子								ICT活用	
授業概要	この授業では、器楽合奏・指揮法、音楽療法について各分野の専門家から学び、実践的な経験を積むことで、高度な保育技術を習得することが目的です。 「器楽合奏」では、音楽を表現する喜びや共同で作品を作る楽しさを体験することで、指導者として伝えたい音楽のイメージを感じ取ってもらいたいと考えます。そして、さまざまなリズム、楽器の奏法、基本的な指揮の方法など、指導するために必要な音楽の基礎を身につけることを目指します。 「音楽療法的活動」では、音楽療法について知るとともに、音楽が子どもの発達に如何に重要であるかを理解する。手あそび歌、触れ合いあそび、リズム遊び、感覚あそび音付け絵本の読み聞かせなど、たくさんの音楽あそびを実際に体験しながら、その意味を知り、保育や教育の現場で活かせる力を身につけることを目指します。									
関連する科目	事前に「保育内容指導法（音楽表現）」および「ピアノ実技I(基礎)」「ピアノ実技II(応用)」「ピアノ実技III(実践)」を履修していることが望ましい。									
授業の進め方と方法	授業では、実際の場面で活かせる活動を中心にワークショップ形式で実践的に学び、理論的な解説も組み合わせて、より深い理解を目指します。									
授業計画【第1回】	器楽合奏・指揮法① 打楽器奏法に必要な様々なリズム体験と各楽器奏法の習得									
授業計画【第2回】	器楽合奏・指揮法② 合奏指導に役立つ基本的な指揮の習得									
授業計画【第3回】	器楽合奏・指揮法③ 合奏指揮体験と確認テスト									
授業計画【第4回】	器楽合奏・指揮法④ ハンドベル合奏、器楽合奏体験									
授業計画【第5回】	音楽療法① 社会性を育むための、様々なふれあい遊びを体験する									
授業計画【第6回】	音楽療法② 身体を育むための、リズム遊びや手あそび歌を体験する									
授業計画【第7回】	音楽療法③ 心を育むための、感覚遊びや絵本の音付けを体験する									
授業計画【第8回】	音楽療法④ 子どもの発達に音楽がいかに重要なか、3回の講義を振り返る									
授業の到達目標	基礎的な理論を学びつつ、保育現場で必要とされる実践力や応用力を養成することを目指す。授業内での実践と自主練習を通じて、技能の習得を着実に進めていきます。									
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)									

授業時間外学習【予習】	事前に図書やインターネットなどを活用し、学習内容を事前に把握することを心がけます。（45分程度）
授業時間外学習【復習】	学習した授業内容を確実に理解し、復習を怠らずに実践的な習得につなげるために努めます。（45分程度）
課題に対する フィードバック	各学生の適正に合わせて実技指導を行い、丁寧にフォローアップします。
評価方法・基準	受講態度：75%（15%×5）、最終レポート：25%
テキスト	必要に応じて、適宜資料を配布します。
参考書	必要に応じて随時提示します。
備考	一分野全3回の授業のうち、それぞれ2回以上欠席しないこと。 各分野の専門家が担当します。